

幼稚園教育内容・方法の改善充実

(前年度予算額 22,093千円)
平成29年度要求額 115,855千円

1 要求要旨

- (1) 幼稚園教育要領の改訂については、一昨年11月より、これからの時代に求められる資質・能力を育成する観点から、審議が重ねられてきたところ。今夏に示された「次期学習指導要領等に向けたこれまでの審議のまとめ」においては、幼児教育において育みたい資質・能力の整理や小学校教育との接続の在り方等について方向性が示されている。
- (2) 今後は、審議のまとめを踏まえ平成28年中に中央教育審議会答申、28年度中に告示が予定されており、その後、幼稚園教育要領は平成29年度の周知期間を経て、平成30年度から実施される予定である。このため、平成29年度においては、新幼稚園教育要領の趣旨を徹底するため、要領の記述の意味や解釈などの詳細について説明した解説書等を作成する。
- (3) さらに、幼稚園の園長、地域の指導的立場にある幼稚園教員、幼稚園教員養成系大学の教員等に新しい幼稚園教育要領の説明等を行い、幼稚園教育要領の一層の理解推進を通じた幼稚園教育内容・方法の改善・充実を図る。

2 内容

- (1) 幼稚園教育要領の解説書等の作成
中央教育審議会の審議等を踏まえ、幼稚園教育要領の改訂を着実に実施するとともに、その内容の意味や解釈などの詳細について説明した解説書等を作成する。
- (2) 幼稚園教育理解推進事業
 - 中央協議会（6箇所）
 - ・指導主事等を対象に新幼稚園教育要領等の説明及び研究協議等を行う。
 - 都道府県協議会（47箇所）
 - ・各都道府県において、新幼稚園教育要領に関する教員への説明及び保護者等へ周知を行う。

幼稚園教育内容・方法の改善充実

(前年度予算額 22百万円)

平成29年度概算要求額 116百万円

現在、幼稚園教育要領の改訂の議論が進められ、今年度中に新しい幼稚園教育要領が示される予定である。新幼稚園教育要領の実施を控え、その趣旨の徹底を図るために解説書等の作成、説明会の開催等の取組を実施する。

今後のスケジュール

平成28年度 中教審答申、新幼稚園教育要領の告示
平成29年度 **新幼稚園教育要領の周知・徹底**
平成30年度 新幼稚園教育要領の全面实施予定

新幼稚園教育要領の解説書等の作成

●新幼稚園教育要領の解説書の作成

新幼稚園教育要領を正しく理解するため、記述の意味や解釈などの詳細について説明した解説書を作成。

●新幼稚園教育要領に関する指導書の作成

新幼稚園教育要領を着実に実施していくため、幼小接続などに関する具体的な実践事例とその解説などを掲載し、教職員の実践の手掛かりとなる指導書を作成。

●幼児期の教育に関するパンフレットの作成

家庭や地域との連携を図るため、新しい幼稚園教育要領の理念などについて分かりやすく解説し、社会全体の理解増進を図るパンフレットを作成。

幼稚園教育理解推進事業

中央協議会(文部科学省)
(新幼稚園教育要領の説明、先進事例の発表等)

教育委員会指導主事、幼稚園園長等の参加



都道府県協議会(教育委員会)
(中央協議会を踏まえ新幼稚園教育要領の説明、地域住民や保護者への周知)

公立私立幼稚園教員、小学校教員、保護者や地域の関係者等の参加